

平成30年度 鳥取市立病院職員採用試験 受験案内(随時採用)

募集職種	薬剤師
募集期間	随時
応募資格	昭和33年4月2日以降に生まれた方で薬剤師の免許取得者
提出書類	① 履歴書(JIS規格) ② 薬剤師免許の写し ※上記を鳥取市立病院総務課へ郵送または持参してください。
試験日及び 試験会場	随時 鳥取市立病院(鳥取市的場1丁目1番地) ※詳細な時間は、募集期間終了後に文書にて通知します。
試験方法	①論文試験(60分)薬剤師として必要な見識、思考力、文章の表現力 についての筆記試験 ②面接試験(15分)個別または集団面接による人物についての口述 試験
採用予定人数	1名
採用予定日	随時
採用方法	正職員として採用します。
勤務先	鳥取市立病院または鳥取市の関連施設
給与月額	大学6年卒 252,400円(宿直月3回、時間外月5時間の場合) ※その他、諸手当、期末・勤勉手当(年2回)が支給されます。 ※平成30年4月1日時点の制度を基にしたものです。給料表の改定等 により変更となる場合があります。
受験できない者 (地方公務員法 第16条に該当 する者)	受験資格があっても、次のいずれかに該当する者は受験できません。 ・ 成年被後見人、被保佐人 ・ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は、その執行を 受けることがなくなるまでの者 ・ 鳥取市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を 経過しない者 ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張 する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

鳥取市立病院職員の給与・福利厚生

〇年収のモデルケース

採用1年目(経験1年目) 毎月の総支給額:252,400円

項目	金額	備考
給料	2,507,700円	4月~12月:207,800円、1月~3月:212,500円
宿日直及び 時間外手当	319,900円	10月以降、宿直月3回・時間外月5時間行った場合
期末勤勉手当	605,200円	6月と12月に支給する「ボーナス」です
合計	3,432,800円	

採用5年目(経験5年目) 毎月の総支給額:約290,000円

項目	金額	備考
給料	2,896,800円	4月~12月:240,200円、1月~3月:245,000円
宿日直及び 時間外手当	600,100円	宿直月3回・時間外月5時間行った場合
期末勤勉手当	1,056,900円	6月と12月に支給する「ボーナス」です
合計	4,553,800円	

採用10年目(経験10年目) 毎月の総支給額:約331,800円

項目	金額	備考
給料	3,336,000円	4月~12月:276,200円、1月~3月:283,400円
宿日直及び 時間外手当	670,400円	宿直月3回・時間外月5時間行った場合
期末勤勉手当	1,276,000円	6月と12月に支給する「ボーナス」です
合計	5,282,400円	

※給与の概要及び年収のモデルケースは平成29年12月1日時点の制度を基にしたものです。給料表の改定等により変更となる場合があります。

○勤務時間、休暇等の概要

勤務時間	8:30～17:15(別途、宿日直業務があります)
勤務を要しない日	日曜日及び土曜日(別途、宿日直業務があります)
休日	祝日及び12月29日～1月3日(別途、宿日直業務があります)
年次有給休暇	年20日(採用1年目は採用日に応じて)付与。 残日数がある場合は、20日を限度としてその日数を翌年に限り、繰り越すことができます。
特別休暇	夏季休暇、病気休暇、産前産後休暇、結婚休暇、忌引休暇等
育児休業	3歳に満たない子を養育する場合、承認を受けて取得することができます。
育児部分休業・ 育児短時間勤務	1日の勤務時間を短くすることによって、子育てと仕事の両立、 育児休業からのスムーズな職場復帰が可能になります。

○その他

院内託児所	3歳になる歳の年度末まで利用可能です。
病後児保育施設	病気回復期であるが入院の必要のないお子様をお預かりします (生後4ヶ月～小学校3年生まで)。
<p>認定薬剤師などの資格取得を支援します。 各薬剤師が病棟業務においてその力を発揮しています。</p>	
<p>「鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金」(※)の対象業種です。 ※鳥取県が行っている、県内の製造業、情報通信業、薬剤師の職域、建設業、建設コンサルタント業、旅館・ホテル業、保育士・幼稚園教諭の職域に就職又は就業する予定の大学院生、大学生、高専生、短大生及び大学等既卒者(35歳未満で、無職又は有期雇用の状態であるか、若しくは県外に居住し県外の事業所等に勤務する者)の方を対象に、貸与を受けている奨学金の返還額の一部を助成する制度です。 (注)対象業種に就職又は就業する前に、この認定を受けないと奨学金返還の助成が受けられません。</p>	

採用2年目の薬剤師からの一言



薬剤師 A

鳥取市立病院で働かせていただいてから1年になりました。

以前は薬局で働いており、その違いに戸惑うことも多くありましたが経験豊富な先輩方のありがたいご指導もあり、日々スキルアップしながら努力しております。病院で働き始めてからは薬剤の知識だけではなく、病態に関連した知識など学ぶべきことがたくさんあり勉強になります。病棟での業務では、患者様の入院から退院までの治療の過程に携わることができ、また他の職種の方々と連携して仕事をしています。まだ学ぶべきことがたくさんありますので日々の努力を忘れずにしていきたいと思っております。

入職して最初の半年は、調剤室の業務が中心でした。内服・注射・外用の調剤に際し、基本的なカルテの見方、処方箋監査のポイントを、先輩の薬剤師の先生からご指導いただきました。

半年を過ぎたあたりより、病棟業務にも携わっています。医師・看護師や他のスタッフと連携し、患者さんに向き合いながら臨床医療に携われることがやりがいを感じます。患者さんと直接対面しながら踏み込んだ服薬指導を行うことができ、患者様により適した薬物の医師への処方提案は薬剤師としてのやりがいと責任を感じます。また、認定・専門薬剤師といった先生も多く、処方の相談や意見交換をする中で、発見や勉強もあり、日々、学べる環境にあると思います。

また、早くより病棟業務に携わることにより、他の職種の方とも交流ができ、楽しく働ける職場です。



薬剤師 B

先輩薬剤師からの一言

私は、薬剤部の皆さんの協力と病院の支援を受け、がん薬物療法および緩和薬物療法の認定資格を取得しました。抗がん剤等の患者指導だけでなく、医師や看護師等と治療計画を立てるなど充実したやりがいのある毎日をご過ごしています。

薬剤師ならではの視点で、問題解決した時の患者さまや医療スタッフからの“ありがとう”を力に楽しく働いています。



薬剤師 C



薬剤師 D

私は、感染制御チーム(infection control team:ICT)の一員として、薬剤師の視点から病棟ラウンドに参加するとともに感染情報の把握に努めて、院内感染症の発生・拡散の防止に寄与しています。

薬剤師として最も重点においている事は、抗菌薬が適切に使用されているかどうかです。培養の結果や抗菌薬感受性試験の結果を参考に、起炎菌に対して適切な抗菌薬が選択されているのか、患者さまの状態にあった投与量であるかを判断し、最適だと思われるものを医師へ提案しています。そして、提案した抗菌薬や投与量で症状が改善、安定すると嬉しく、やりがいを感じる瞬間でもあります。

【書類提出・お問い合わせ先】

〒680-8501

鳥取県鳥取市的場1丁目1番地

鳥取市立病院 総務課 庶務係

TEL 0857-37-1522 (代表)

URL : <http://hospital.tottori.tottori.jp>